（公社）全日本不動産協会

会員の皆様へ感謝。

昨日、皆様より頂戴しました、「広域水害見舞金」を、栃木県庁に義援金として持参させて頂きました。

全国の会員様よりの浄財で有る事を申し伝え、県民の為にお役立て頂きたい旨をお伝えして参りましたので、ご報告させて頂きます。

栃木県は、復旧予算を総額三百億円程度見ているそうですが、私共の義援金には大変喜んで頂き、県知事同席でセレモニーを執り行いました。

皆様のご厚意が、栃木県民に伝わった事と確信して居ります。同時に、この様な機会に当協会の存在を、県民に伝える事が出来ました事、併せて御礼申し上げます。

下記に、新聞掲載部分を掲示させて頂き御礼に代えさせて頂きます。

下野新聞

2015年（平成27年）12月1日（火曜日）

記録的豪雨

○栃木広域水害

県に125万円

不動産協会県本部寄付

全日本不動産協会県本部は30日、県内広域水害の義援金として県に125万円を寄付した。

稲川知法（いながわともので）本部長らが県庁を訪れ、福田富一（ふくだとみかず）知事に目録を手渡した。稲川本部長は「これは全国の会員からの浄財。県民のために使ってください」などと話した。

義援金の目録を手渡す稲川本部長（左から2人目）＝30日午前、県庁

（公社）全日本不動産協会栃木県本部

本部長　稲川知法